



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週 報

2025～2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
RIテーマ UNITE FOR GOOD

クラブテーマ「”笑顔”のために手を取りあおう」

会長 服部光弥 幹事 小島 真

第1631回 例会 2026.3. 6(金)晴

司会: 杉山寿美子君

ロータリーソング「奉仕の理想」 指揮: 高橋大輔君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 服部光弥君

前回の例会「クラブフォーラム」では今後のクラブビジョンとなる「クラブ行動計画(戦略)」を皆様と話し合う貴重な時間にご協力いただき大変ありがとうございました。

あの短い時間で各テーブルにてディスカッションし、テーブル代表者からご意見をいただきました。結論としましては、クラブ行動計画推進委員会からご提示された推進計画については大いにご賛同いただいたと思いますが、大変貴重なご意見があったとも思い返されます・・・またそのご意見等については今後の例会時間を利用して皆様と共に話し合う時間を創りたいと思いますのでよろしくお願いします。

さて、本日の例会は先月実施した「カンボジア水と衛生事業」について三輪委員長引率いる、国際奉仕委員会の報告です。奉仕団は仲原団長含む総勢13名、皆様大変お疲れさま、そしてありがとうございました。脈々と伝わるせせらぎ三島の奉仕看板のひとつ「国際奉仕」です。この国際奉仕事業は多くの皆様からの浄財を活用して実施することが出来ています。先ずはせせらぎ三島ロータリークラブ総勢43名の浄財、そして@25万円の地区補助金を頂きながら例年実施しています。また本年度は三島ロータリークラブの山岡修一君から5万円。せせらぎ三島ロータリークラブ米山晴敏君から5万円。そして第2780地区足柄ロータリークラブの永田準一幹事から5万円と・・・と多くのご寄付を頂いたことに感謝を込めて会長挨拶に代えさせていただきます。

笑顔のために手を取りあおう！

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

山岡修一君(三島RC)

おめでとう

会員誕生日 3月5日 渡邊仁也君



3月度理事・役員会報告

日時 2026年3月6日(金)19時30分～20時00分

呉竹(例会場)

(理事)服部、仲原、遠藤、小島、高橋(大)、大村、加藤、三輪、高橋(麻)、杉山、鈴木、小林、
(役員)高村、原、

議事録

1, 会長挨拶(服部会長)

2, 協議審議事項

①会員名簿個人情報の件

クラブ計画および目標の冊子のみに記載する。

②春の家族会収入の件

クラブより¥106,000-支出する。

3, 連絡報告事項

①カンボジアへの児童教育・生活衛生習慣向上支援事業収支報告

②米山奨学生への祝い金 ¥50,000-

4, 次回理事会について

4月10(金)昼例会終了後

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	32/41	78.05%	35/41	85.37%
今回	33/41	80.49%	会員総数	43名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

新井君、伊丹君、大庭君、岡君、杉橋君、土屋君、成川君、矢岸君
(*出席免除会員の欠席者 片野君 山本君)

卓話

カンボジアへの児童教育・生活衛生習慣向上支援事業報告

三輪 暁生 君

本事業は、カンボジア・シェムリアップ州トロピアン ロン村において、児童の教育環境の向上および生活衛生習慣の改善を目的として実施いたしました。特に、安全な飲料水の確保を通じて、子どもたちの健康維持と地域全体の衛生環境改善を図ることを目的として実施いたしました。

1. 事業の背景

トロピアン ロン村では、乾季に既存の井戸水が枯れる状況が続き、安定した飲料水の確保が困難でした。また、水質面でも課題があり、安全な水環境の整備が急務となっていました。

2. 井戸掘削工事

新たに深井戸掘削工事を実施し、掘削深度60mで岩盤に到達、安定した帯水層を確保しました。水量は豊富で、年間を通じて安定供給が可能な水源を確保することができました。

3. 水質課題と浄化対策

掘削後の水質検査において鉄分が基準値を上回ることが判明したため、除鉄処理を含む飲料水浄化システムの設置を決定しました。

4. 飲料水浄化システムの設置

以下の処理工程を備えたシステムを導入しました。

- ・砂ろ過(前処理) ・沈殿物フィルター
- ・カーボンフィルター ・イオン交換樹脂処理
- ・超ろ過(UF) ・UV殺菌処理

本システムは1時間あたり1,000～1,500リットルの浄水能力を有し、幼稚園および地域住民へ安全な飲料水を安定供給できる体制を整備しました。

5. 水質改善結果

浄化装置設置後の再検査により、

- ・鉄:0.02 mg/L(基準値0.3以下)
- ・マンガン:0.081 mg/L(基準値0.1以下)
- ・大腸菌:検出なし ・総大腸菌群:検出なし

その他の項目もカンボジアおよびWHO飲料水基準に適合していることが確認されました。

6. 参加体制

本事業には13名のロータリアンが参加し、現地に赴き、

- ・教育環境および生活環境の視察
- ・井戸建設および衛生整備活動
- ・現地教育者・行政関係者との意見交換

を実施しました。

7. 受益者数

本事業により、幼稚園児および地域住民を含む約400名が恩恵を受けています。

8. 事業成果

- ・衛生環境の改善 ・水系感染症の予防
- ・幼稚園児および地域住民の健康状態の向上
- ・衛生習慣の定着と意識改革

を実現することができました。

安全な水の確保は、子どもたちの健康維持、教育環境の改善、地域全体の生活向上につながる重要な基盤です。本事業は、その持続可能な第一歩となるものです。

小島 真君

今回13名の仲間と視察に行っていました。

毎回思う事ですが、我々が行っている国際奉仕事業は、皆さんが思っている以上に有意義で喜ばれている事業です。これは写真での報告ではなく、実際目で見て真実を感じる

事が出来ると思います。

次年度は是非多くのメンバーで参加したいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。

高村勝則君

今年2回目のカンボジア事業に参加させて頂きました。

現地に行ってみて思ったのは改めて生活環境の悪さ、水の必要性の大事さです。式典では実際に水道を使って手を洗っている子供たちの笑顔が見れてとても感動致しました。また今年は来年に井戸を設置予定の村に同行させて頂きました。

仲原さん、三輪さん、現地にいる内田さん、関係者の皆様が私たちの知らないところでご尽力頂いて我々がせせらぎ三島ロータリーの一員として井戸の提供の奉仕事業をさせて頂いているんだなと思いました。ありがとうございます。

野村諒子君

西の空に真っ赤な大きな太陽が見られたことに感動しました。カンボジアの乾季の夕日は長時間沈まずに空を赤く染めています。カンボジアの風景画には、この赤い夕陽が描かれているものが沢山あります。

アンコール・ワットの時代もこの夕日を見ていたのですね。今の時代も変わらないカンボジアの魅力の一つですね。カンボジアの良い所もたくさん見つけていきたいと思います。

クラブ戦略(研修)委員長 米山晴敏君

カンボジア奉仕に自腹で参加された皆さんに感謝と同時に、仲間として誇りに思います。

今回の奉仕作業は過去1番の成果があったと聞いています。大変お疲れ様でした。

1年間の研修会で奉仕について色々な質問を受けました。奉仕活動には様々な意見や異論が出ます。しかし決して事業そのものに反対しているのではありません。奉仕事業の運営の現状や内容の把握が出来ていない心配や不安の表れです。何故、心配や不安が出るのか自分なりに考えてみました。

1・積極的な活動の中心から外れ、関心感が薄れてしまった不安。

2・事業資金の透明性への心配。

3・個人差からくる節約感の違いからくる心配。

4・事業に対する自分の意見を発言する機会がない、それによる事業内容を理解出来ていない事への不安と心配。

この4点かなと推測できます。

事業資金について少し触れます。奉仕事業はお金が掛かる掛からないで判断せずに、成果と効果で判断すべきです。カンボジア事業に係る経費は皆さんの会費から1年14,000円、1か月1,200円です。私の知る限り、この事業には20万円の地区補助金が出ているので、実質は皆さんから1年10,080円、1か月840円の浄財で成り立っている事業です。1回の奉仕事業で数百人の子供、住民の人達がボウフラの入っている水から、ほぼ無菌の井戸水を飲めるようになりました。目の前の困っている人達に笑顔を届けられるこの事業はロータリーだからこそ出来る最高の奉仕ではないでしょうか。この事業は費用対効果と成果があるとロータリー財団に認められているからこそ、小島年度にはグローバル補助金400万円が支給されると聞いています。この奉仕事業に心配をもっている人がいるならばドンドン質問をし、そして理解をして頂き、一緒に活発な事業にしていきたいです。よろしく願いいたします。